

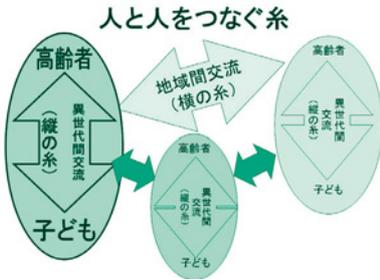
この事業のねらいにおけるイメージは、人と人とをつなぐ、縦の糸と、横の糸で成り立っています。すなわち、「夫の精神」でつなぐ、異世代間交流です。これを縦の糸と考えました。子どもにない地区も増えてきた中、子どもからお年寄りまでを「夫の精神」でつないでいきます。さらに、町内の各種団体ともつないでいきたいと考えます。



ない地区がほとんどとなりました。このような、すべての地区の人たちを「夫の精神」によってつないでいきます。

私たちの町の歴史や文化が、人と人との絆によって引き継ぎ、引き継がれてきたように、これからも「夫の精神」を再生して、地域力を醸成し、持続可能な地域社会の形成を目指します。

具体的な事業内容の中心となるのは、「夫の精神」となるのは、「夫の精神」再生実行委員会です。様々な立場の人が集まり、議論することによって、地域力を引き出します。中央公民館としては、この組織の運営と支援強化を図ります。そして、この実行委員会を中心に、大きく4つの事



### Chapter 3 ふるさと教育

業を実施しています。それは、子どもと高齢者との交流（異世代間交流）、一般人のための牧畑再発見教室（地域間交流）、小中学校ふるさと教育の取組支援（学校支援・学社連携・融合）、牧畑フォーラム（牧畑の歴史、文化的価値の周知）の4つです。まさに、牧畑が輪転していくようにこれら4つの事業を実行していきます。

「ふるさと教育」は、地域の人とのふれあいや地域での様々な体験等を通して、学ぶ喜びや充実感を味わい、ふるさとへの愛着と誇りを養うとともに、心豊かな人間性・社会性を育もうとするものです。さらに、自分たちの地域にある課題に向き合うことで、地域の一員として地域に貢献したり、地域を大切にしたりする心を培っていきます。

平成17年度から県内すべての小中学校で取り組まれてきた「ふるさと教育」は今年度で10年目を迎えます。西ノ島町では、これまでの反省をもとに、「ふるさと教育の『管』」（下図参照）のイメージを共有し、以下の点に留意しながら明日の西ノ島を担う子どもたちの育成を図ります。



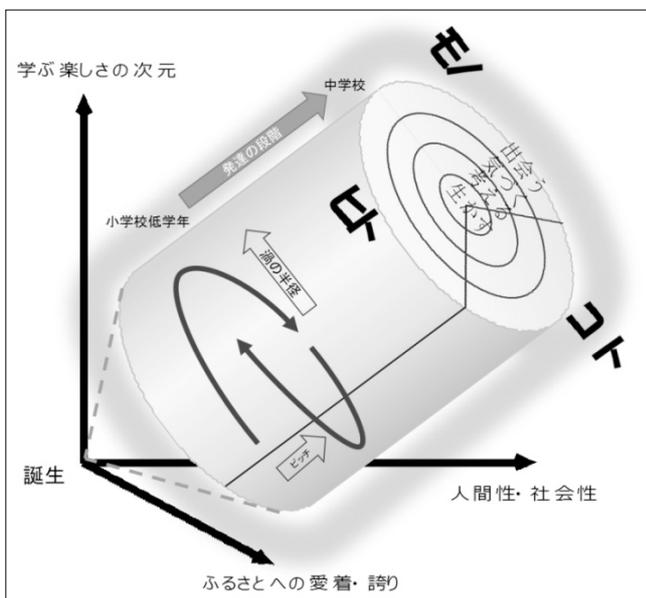
① 学ぶ楽しさ、豊かな人間性・社会性、ふるさとへの愛着と誇りを高めるため、すべての子どもたちが「西ノ島町ふるさと教育の管」を、渦を巻くようにして通るよう導きます。

② その際、子どもたちは地域のヒト・モノ・コトに出会い、気づき、考え、生かす学習過程を通り抜けていきます。

③ 渦の半径やピッチは発達段階を見極めながら小中学校9年間を系統立てて決定していきます。

④ 指導者（学校）は子どもたちの管中における学びの位置について明確にします。

⑤ 社会教育は誕生から就学まで、及び「ふるさと教育の管」が強化され、中学校卒業後もさらに伸びるよう支援します。



## Chapter 4 公民館活動

社会教育の中核をなす公民館活動。地域や年代に関わらず、教育・交流の場として活動しています。現在、中央公民館で行っている各種事業を紹介します。どなたでも参加可能ですので、是非ご参加ください。

### 成人講座 ～地域間交流～

#### ① コーラス教室

合唱の練習会や発表会をとおして、地域や年代を超えた仲間づくりをお手伝いしています。

日時：毎月第2・4水曜日、午後7時～

会場：西ノ島中学校

指導：富田涼子さん

『富田先生の明るく楽しい指導が受講生から大変好評です。昨年度は、ふれあいまつりで歌声を発表することができました。』



#### ② アレンジ花教室

季節の草花を、花器や形式にこだわらず自由に活けて楽しむ教室です。

日時：原則第3日曜日午後

会場：若者宿

指導：西脇美代子さん 松谷三枝子さん

『どの作品も季節を感じる事ができる素晴らしい出来栄で、受講生の皆さんは大切に持ち帰り、自宅に飾っています。』



#### ③ 畑づくり講習会

土づくりから学び、仲間と共に収穫の喜びを味わう講習会です。

日時：不定期

会場：中央公民館・浦郷区内の畑

指導：安達和良さん

『春に植えたカボチャ、キュウリ、ナス、トマトなどが実り、収穫の喜びを味わいました。今は冬野菜の植え付けに向けて楽しく準備をしています。』



### 放課後子ども教室 ～放課後支援・世代間交流～

#### ① しまっこ広場

放課後や土曜日の子ども達（小学生対象）の居場所づくりをしています。ボランティアの方々協力により、サツマイモの栽培やものづくり、自由遊びなど行っています。

日時：長期休業を除く毎週月・土曜日

場所：若者宿・ノアホール

#### ② ふるさと子ども体験隊

町内外で子ども達の体験活動を行っています。今年度は、山菜のてんぷら調理、海洋スポーツ体験、魚釣りなど様々な活動を行っています。



### 家庭教育支援 ～親学プログラム～

「親学プログラム」は、参加型学習の手法を用いて、参加者同士が交流しながら、親としての役割や子どもとの関わり方について気づきを促すことをねらいとする学習プログラムです。

皆様のご要望に応じて各種研修会等（5人以上のグループ）で開催することができますので、中央公民館にお気軽にお問い合わせください。

